

仕事と生活の調和に係る取組と課題について

団体名：公益財団法人日本生産性本部

1. 平成 23 年度の取組

当本部では、2006 年 8 月に「次世代のための民間運動～ワーク・ライフ・バランス推進会議～」を発足させ、社会的な啓発・普及や企業に対する支援活動の実施の他、地域における取組みを推進してきた。

1. 「ワーク・ライフ・バランスの論議に新たな視点を」発表

ワーク・ライフ・バランスの実現にむけて、既に子育て支援や長時間労働の改善といった面では、活発な取り組みが進んできている。しかし、われわれの暮らし全体を見渡せば、介護問題や地域社会への参加など、なお十分な対応が図られているとはいえない。その意味では、原点に立ち返ってワーク・ライフ・バランスの趣旨を再度確認し、残された多くの課題を含め、新たな方向性を見出す作業を急ぐべきである。

このため、ワーク・ライフ・バランスに新たな視点を取り入れるべく、「ワーク・ライフ・バランスと地域の人づくりを考える会」、「ワーク・ライフ・バランスと質の高い社会を考える会」の地域活性化や社会全体での生産性の観点を含めて考える会において、課題解決に向けた方策の検討を行い、提言を発表し、各方面に配布した。

(別添ご参照)

2. 「ワーク・ライフ・バランスの日」(11/23)、「ワーク・ライフ・バランス週間」(11/20～26)の提唱

3. 第 5 回「ワーク・ライフ・バランス大賞」の実施

◆大賞

○日本アイ・ビー・エム株式会社(東京都)

グローバル化に対応した自律的で柔軟な働き方とボランティア活動を積極支援

◆優秀賞

○社会福祉法人愛誠会(岡山県)

「両立支援委員会」からの提案による制度を毎年創設し、離職率の低下

○花王株式会社(東京都)

将来シミュレーションにより介護支援策の拡充と、高い男性の育児休職率

○株式会社資生堂(東京都)

ワーク・ライフ・バランスとキャリアアップを連動させ、女性リーダー比率の増加

- 社会福祉法人恩賜財団済生会支部福井県済生会病院（福井県）
社員満足度の高い企業のベンチマークにより、多様な勤務体制の充実
- 三菱化学株式会社（東京都）
総労働時間削減推進と、キャリア不安解消のための転勤サポート制度を充実

◆奨励賞

- 株式会社エス・アイ（兵庫県）
「自由出退勤制度」と「エイジフリー制度」の導入で、全員の仕事意識の向上

- ワーク・ライフ・バランス推進のための「標語」 （順不同）
- 入選「良い休み あるから次に 良い仕事」 （埼玉県男性・会社員）
 - 入選「養おう！ 仕事とオフのバランス感覚」 （大阪府男性・会社員）
 - 入選「ワークとライフの両輪を しっかり回して充実人生」 （滋賀県男性・会社員）

4. 「ワーク・ライフ・バランス・コンファレンス2011」（11/11）の開催

- ・開催日時：2011年11月22日（火）
- ・開催場所：JA共済ビル
- ・参加者数：約180名

5. 普及啓発パンフレット(version5)

「ワーク・ライフ・バランスの一層の推進で新しい成長を促そう」作成

- ・印刷部数：5,000部
- ・配布先：全国の生産性本部会員組織を含めた企業・労働組合、自治体、
ワーク・ライフ・バランス講演会など

6. ワーク・ライフ・バランスに関する委員会活動

(1) 「ワーク・ライフ・バランス経営委員会」

経営の視点から、ワーク・ライフ・バランスを分析した内容を、
書籍「ワーク・ライフ・バランスと経営」として作成中（4月上旬完成予定）

・項目

＜第一部＞

- 第一章 企業理念とワーク・ライフ・バランス
- 第二章 生産性向上の取り組みとワーク・ライフ・バランス
- 第三章 人的資源管理とワーク・ライフ・バランス
- 第四章 生き残る組織とワーク・ライフ・バランス
- 第五章 ベンチャー企業とワーク・ライフ・バランス

＜第二部＞

- ・ワーク・ライフ・バランス企業事例 ～受賞企業を中心に～
- ・ワーク・ライフ・バランス大賞受賞者一覧

(2) 「ワーク・ライフ・バランスと質の高い社会を考える会」
提言「日本再生ワーク・ライフ・バランスの視点を」発表

(3) ワーク・ライフ・バランスと地域の人づくりを考える会
提言「明日の地域を支える人材づくりを」発表

7. 地域での実践展開

- ・ 地方自治体の「中小企業ワーク・ライフ・バランス推進コンサルティング事業」への協力
- ・ 地域におけるワーク・ライフ・バランス普及活動（講演会や自治体との連携）
地域での講演活動（事務局による講演、及び、パンフレット配布）

2. 今後の取組予定

1. 「ワーク・ライフ・バランスの日」（11/23）、「ワーク・ライフ・バランス週間」（11/18～24）の提唱
2. 第6回「ワーク・ライフ・バランス大賞」の実施
3. 「ワーク・ライフ・バランス・コンファレンス2012」の開催
 - ・ 開催日時：2012年11月15日（木）午後
 - ・ 開催場所：都内
4. 普及啓発パンフレット(version6)
「ワーク・ライフ・バランスの一層の推進で新しい成長を促そう」作成
 - ・ 印刷部数：5,000部
 - ・ 配布先：全国の生産性本部会員組織を含めた企業・労働組合、自治体、
ワーク・ライフ・バランス講演会など
5. ワーク・ライフ・バランスに関する委員会活動
6. 地域での実践展開

3. 取組を進める中で障壁や隘路と感じていること

特にありません。

4. 取組をさらに進めるという観点から政府・地方公共団体に期待すること（要望等）

特にありません。

5. その他